

つながる・ひろがる交流会～上社学区～

日時：平成 29 年 1 月 26 日(木)

14:00～15:10

場所：名東区役所 講堂

テーマ 「地域振興事業の歩み～住民ファーストのイベントへ」

1 上社まつり

名東区では、区民の皆様のふれあい・交流の促進や区の個性・活力の発信等を図るため、例年、5 月 10 日の「名東の日」にあわせて「名東の日・区民まつり」を実施しており、今年度で 21 回目の実施になる。上社学区では「名東の日」にあわせて「上社まつり」実施しており、上社公園と上社コミュニティセンターを会場に様々な催しを行っている。

平成 22 年度～27 年度までは「ギネス記録に挑戦」と題して、ビーサン飛ばし競技を実施し、幅広い世代から親しまれるものになった。コミュニティセンターでは、子ども会の絵画展や書道教室の作品展などを開いている。また、参加者にぜんざいをふるまうなど、地域のふれあいの場となっている。

ビーサン飛ばし競技の様子



2 名東区安心・安全で快適なまちづくりの日

名東区では、安心・安全で快適なまちづくりについて、区民に広く関心を持っていただく日として 11 月の第 3 日曜日を「名東区安心・安全で快適なまちづくりの日」と定めている。上社学区は平成 27 年度に「名東区安心・安全で快適なまちづくりの日」にあわせて以下の 2 つの事業を実施した。

○通学路ウォーキング

自宅から上社公園まで、親子や学区民による通学路の安全点検、清掃及び「こども 110 番の家」の確認などを行う。

○いたかの森さわやかウォーキング

20 分くらいで回りきれるようにウォーキングポイントを設定し、貴重な緑地資源である「いたか緑地」を学区民により親しみを持ってもらえるように実施している。参加者が集まるよう記念品を配布したり、広報チラシを組回覧するなど工夫している。

いたかの森さわやか ウォーキングの様子



3 意見交換の主なやりとり

(質問 1) 〈区政協力委員協議会議長〉

ビーサン飛ばし競技を 6 年間継続された後、ストラックアウトへ変更されたというお話がありました。どういう経緯で変更になったかお伺いしたい。

→ (回答) 〈上社学区連絡協議会会長〉

ビーサン飛ばしは、ギネス記録を目指そうと、競技として実施しておりまして、厳密なルールがありました。そこで、より遊びにちかいものを実施しようとストラックアウトへ変更しました。

(質問 2) 〈区政協力委員協議会副議長〉

上社まつりの作品展について、作品が何点くらい出展されているのかお伺いしたい。

→ (回答) 〈上社学区連絡協議会会長〉

おおよそですが、絵画 40 点、書道 50 点、美術教室の美術品が 50 点くらい、また子ども会の壁新聞や女性の会の手紙絵なども掲示しています。他にはパッチワークが数点あります。

(質問 3) 〈区政協力委員協議会事業部長〉

上社まつりの会場はどこですか？

→ (回答) 〈上社学区連絡協議会会長〉

上社公園です。上社公園の中にコミュニティセンターがございます。

(質問 4) 〈区政協力委員協議会会計〉

事業の企画はどういったメンバーでされているのですか？

→ (回答) 〈上社学区連絡協議会会長〉

学区連絡協議会の中で話し合いメンバーを選出するのですが、女性会、子ども会、保健環境委員、区政協力委員、民生・児童委員、消防団で構成され、全員で 8 名になります。

(意見 1) 〈コミュニティサポーター〉

幅広い世代が楽しめ、世代間の交流や地域のつながりづくりにもなるすばらしいイベントだと感じました。スライドに載せてられる写真を見て、皆さんとてもいきいきとされていて、本当に楽しいイベントであることが伝わってきました。

4 まとめ

〈上社学区連絡協議会会長〉

連絡協議会のメンバーも高齢化してきているので、イベントを実施するのも体力的に厳しい部分もございます。時には学生に協力してもらうこともあり、若い力を借りながら今後もイベント運営していければと考えております。上社学区に住んでよかったなと思ってもらえるような学区になればと思っております。

〈名東区長〉

昨年の上社まつりにお邪魔させていただいたのですが、お子さんからお年寄りまで参加されていて、皆さん本当にいきいきされているすばらしい活動だと感じました。その一方で事業を運営されているスタッフの皆さんのご苦労は本当に大変で、本日お話を伺い色々と勉強させていただきました。皆さんもお聞きになって、なんらか各学区に持ち帰られるものもあるのではないかと思います。